



## 藤野のこんな所、こんな人 石井達也さん



今回は藤野を代表する歴史的建造物、そして神奈川県に2軒しかない「現に使用されている国重要文化財」の内の1軒である石井家（緑区沢井541）を訪れました。

以下、第17代当主石井達也さんのお話です。

### ●石井家はこんな建物

主屋は12間×5.5間の堂々たる建物で、民家としてはかなり大規模だといえるでしょう。壁を使わない構造ですが、国による耐震調査の結果、大地震に十分耐えられる構造になっているということです。建材を調べてもらったところ、沢井周辺にはないツガ、ケヤキ、松などが使われていることが分かりました。特に奥の間にあるケヤキの床の間は見事です。これらの建材は丹沢方面、神ノ川から道志川を通して運ばれてきたものということです。縁側に置かれた踏み台のようなものは、建材を運ぶのに使われた筏の一部を利用したものなのです。

### ●アメリカ合衆国よりもはるかに長い歴史を誇る石井家

石井家が建てられたのは1707（宝永4）年のことです。アメリカの建国は1776年でしょう。石井家の歴史はアメリカ合衆国の歴史をはるかに上回ることになるんです。以前、家にホームスティしたアメリカ人がこの事実を知って唖然としたことをよく覚えています。

### ●富士山噴火の年に建てられた石井家

宝永4年といえば、富士山大噴火の年です。その年の11月23日、石井家の建前が行なわれました。灰は容赦なく建材にも降り積もったとのこと。そのときの灰を風呂敷に包んで蔵にしまっておいたという言い伝えがありましたから、石井家の子孫はその灰を求めて蔵の中、床下を探し回ったようです。結局見つからずじまい。ところが20年前、長火鉢の灰が湿っぽい色をし、少しザラザラしていたことから「もしや？」と思い、鑑定してもらったところ、富士山の灰であることが証明されました。

もう一つ、石井家がこの年に建てられたことを証明する事実

があります。それは昭和12年の改修の時に、ある梁を外したところ、梁の合わせ目に「宝永四亥年」(1707年)と、その反対側には「政右のばか建て申候」と書いてあるのが見つかったことです。昔の大工はよくこんなことをしたようです。

### ●石井家が300年以上も残っている理由

一つは火災がなかったということです。石井家自身が失火することはありませんでした。火の管理には慎重だったのでしょう。また、近隣で火災が発生したときのことで。近所の人「この家は守らなければ」と屋根に上って、竹で火の粉を払ってくれたことがあったそうです。

もう一つ、石井家には代々、家を滅ぼすようなことをする人がいなかったことです。とんでもない野心家も、道楽に明け暮れる人もいませんでした。当たり前前の生活をしてきたからこそ家が残ったといえるんでしょう。

### ●石井家を守ってきて、今思うこと

若い時、私はいわゆるモーレツ社員で家を守るなんてことは考えてもいなかったです。今は豊かな自然に恵まれた地に佇む石井家、そこに脈々と伝わる昔の風情をどうやって残していくかに力を注いでいます。この風情をゆったり味わえる人たちにぜひ来てほしいと思います。もっとも、お客様をお受けするのは若夫婦ですから、しょっちゅうたくさんの方が来ても応待しきれません。そのために一日一組の予約制にしています。お茶、食事などを楽しんでいただけます。

また、広い屋敷を維持していくことは結構大変なことです。草刈りなど、できることをボランティアでお手伝いいただければありがたいです。



石井家予約連絡先  
電話 042-687-6323



## 事務局だより

### (1) 事務局移転

今年度4月より、観光協会の事務局が移転しました。同じ藤野総合事務所の4階ですが、エレベータすぐ前のスペース（3月まで藤野教育班だったところ）です。南と西に広く大きく開けた窓からは、緑のラブレター、相模湖・秋山川、遠くは蛭ヶ岳を見渡せます。手前味噌ながら、藤野では一番ロケーションのいいオフィスではないかと思っています。総合事務所にお出での際などぜひお立ち寄りください。



### (2) ツアー企画

NHKの連続ドラマ「花子とアン」、主人公花子の生き方に大きな影響を与える蓮子。その蓮子のモデルになっている柳原白蓮のお墓が相模湖石老山にある顕鏡寺というところにあります。歌人三枝昂之さんをお迎えし、顕鏡寺他をめぐりながら短歌を詠み、作品の講習会を行なうというツアーを企画しました。9月18日（木）です。



おかげさまで広報さがみはらでご紹介したところ、またたくまに定員に達してしまいました。ありがとうございました。

### (3) HPリニューアル

#### —藤野地区内で開催される全イベント・ツアー紹介—

観光協会のHP上に、これさえ見れば藤野地区内のイベント・ツアーは全て分かるというページを作りたいと思います。既に事務局で把握できる藤野地区内諸団体に、それぞれが主催するイベント、ツアー情報を観光協会に寄せていただきたい旨、ご案内を差し上げています。観光協会では寄せられた情報を集約し、順次HPに掲載していきます。イベント等を企画していながら、事務局からご案内できなかった団体等ありましたら、連絡いただければと思います。

